

令和3年度  
事業計画書

通所介護

大津みやび野デイサービスセンター

法人理念 「いたわりと思いやり」 「地域福祉の拠点として」

## 1. 事業の内容

事業の指定	(総合事業) 通所介護
事業の名称	大津みやび野デイサービスセンター (通常規模型)
指定番号	2874006964
施設の所在地	〒671-1146 姫路市大津区大津町1丁目31番地111 TEL 079-236-7750 / FAX 079-236-3180
事業開始	平成25年1月1日
管理者	管理者 河崎文武
利用定員	30人/日
通常の実施地域	姫路市(勝原区・大津区・網干区・広畑区・余部区・青山・太市) 太子町
営業日	月曜日～土曜日(8:30～17:15)
サービス提供時間	9:00～16:30

## 2. 事業目標

次に掲げる年度目標の具体的対応策を周知・実行し、理念の実現を目指す。

目 標	<b>感染症予防対策を十分に講じつつ、個別機能回復訓練など身体機能と体調の維持、健康増進につながる支援を行うことで、自宅での生活の継続を図る。</b>
理 由	感染症予防対策を徹底することで、利用時の安心を図りたいため。 コロナ禍から世間一般的に身体を動かす機会が減少していることを踏まえ、自宅での生活に必要な機能訓練を提供し、身体機能の維持を図りたいため。 3密を避けつつ、レクリエーションや余暇活動、作品作りなどをすすめることで、意欲の維持、向上を図りたいため。
具体的対応策	1. 感染症予防として、換気や手洗い、手指消毒に加え、使用機器や物品、手すりなど手が触れる箇所を消毒する。 2. 自宅での生活行為を意識し、訓練指導員が身体状態や住環境を把握し、利用者一人ひとりに応じた個別訓練を実施する。 3. 活動意欲の向上を図るため、3密に留意しつつ、レクリエーション活動や余暇活動、作品作り等を企画し、実施する。

具体的対応策	<p>4. 日常生活に制限が強いられていることから気持ちの落ち込みなどに留意し、状態の把握に努め、普段と異なる様子が観られた場合は、家族や担当介護支援専門員と情報を共有し、傾聴、受容するなど寄り添った支援を行う。</p> <p>5 コロナ禍からストレスを感じている職員には、状態を確認するとともに想いを察し、受容した対応をする。</p>
--------	--

### 3. 職員配置

介護保険法に定められている人員配置基準を遵守し、利用者の方々が、安全で快適生活が過ごせるように次の人員を配置する。

職 種	常 勤	非常勤		フルパート		パート		合 計	
		人数	換算	人数	換算	人数	換算	人数	換算
管理者（兼務）	1							1	1.0
生活相談員	1							1	1.0
機能訓練指導員	1							1	1.0
看護職員				1	0.7	1	0.3	2	1.0
介護員				2	1.8	6	3.1	8	4.9
運転手						2	0.8	2	0.8
合 計	3			3	2.5	9	4.2	15	9.7

※管理者は認知症対応型通所介護の管理者を兼務。

### 4. 各種委員会

法令遵守及びサービスの質の向上を図るため、全ての職員が次のいずれかの委員会に属し、多職種が協働することにより、効果的に事業を展開する。

委員会名	活 動 目 標	活動回数
リスク管理委員会	事故報告書やハットヒヤリの内容を集計し、事故が起こる原因等を検討することで事故が再発しないようにする。	3ヶ月に1回 【委員会活動】 6・9・12・3月
接遇委員会	施設職員としての心掛けや利用者に対しての声掛けや関わりについての説明を行う。	6ヶ月に1回 【委員会活動】 4・10月
感染・衛生委員会	コロナウイルスやインフルエンザ、食中毒や感染症発生時の対応についてのケアの統一を図る。また、集団感染の予防と拡大を回避し、感染発生時の対応についての研修を実施する。	6ヶ月に1回 【委員会活動】 9・1月

委員会名	活動目標	活動回数
安全対策委員会	施設内外の設備点検をはじめ、避難訓練の計画、実施や通報機器の使用説明を行い、非常時に対する意識の向上を図る。	【避難訓練】 3ヶ月に1回 【施設内研修】 11月
レクリエーション委員会	夏祭りやクリスマス会等のイベントの予算や期間など具体的内容を計画し、実行していく。また、フロア内の季節感を出すための飾り付けなどを実施する。	夏祭り 6・7月 クリスマス会 10・11月

## 5. 年間行事計画

一人ひとりの利用者が、家族や地域住民とともに過ごす時間を作り、めりはりのある生活や馴染みの習慣が継続できるように季節に応じた次の行事を計画する。

月	行事内容	内容
4月	① 花見	① 近隣にドライブに出かけ、桜を觀賞しながら散策を行う。出先でお茶を楽しむ。
5月	① ドライブ外出（芝桜見学）	① 芝桜を觀賞後、道の駅などで買い物を予定し、社会的参加を実施する。また、外出先では歩行訓練をかねた散歩を予定する。
6月	① ドライブ外出（あじさい見学）	① 御津町へあじさいの觀賞に出かけ、散策を行う。
7月	① 七夕 ② ドライブ外出（散歩外出）	① 七夕の笹飾りを楽しむ。 ② 河川敷など気持ち良く歩行できる場所へと外出する。
8月	① 夏祭り	① ヨーヨー釣りや射的など夏祭りの出し物を実施し、職員と利用者の交流を図る。
9月	① 寿会	① ボランティアによる舞踊を鑑賞する。
10月	① ドライブ外出（コスモス畑見学）	① たつの市の馬場へとコスモス見学に出かける。
11月	① ドライブ外出（紅葉見学）	① 紅葉觀賞に出かける・

月	行 事 内 容	内 容
12 月	① クリスマス会	① ハンドベルやカラオケ大会などクリスマスイベントを実施し、職員と利用者の交流を図る。
1 月	① 初詣（大塩神社・松原神社）	① 大塩神社や松原神社へと初詣の参拝に出かける。
2 月	① 節分（豆まき） ② ドライブ外出（安志稲荷）	① 節分の豆まきを行う。 ② 外出先において景色や地域の公園等にて散歩を楽しむ。
3 月	① 梅林公園や曾根神社へ梅花見学	① 御津町へドライブに出かけ、梅を觀賞しながら散策を行う。
毎月	① 園だよりの発行	① 事業所独自の広報誌を発行し、毎月の取り組みをより詳しく紹介する。

※感染症流行により外出支援の内容は変更する。

## 6. 施設の安全対策

一人ひとりの利用者の安全な生活の継続を図るため、防災意識を高め、有事に備えて、次の災害への対策を実施する。

月	訓 練 種 目	内 容
4 月	防災訓練	防災に関する設備の説明
5 月	みやび野合同訓練	みやび野エリアでの連携訓練
6 月	消防訓練	避難誘導及び各部署との連携確認
9 月	防災訓練	避難シューターの使用法周知
11 月	みやび野合同訓練	みやび野エリアでの合同連携訓練
12 月	消防訓練	通報機器、通報内容の確認
3 月	消防訓練	避難誘導及び各部署との連携確認

## 7. 施設内職員研修

職員の資質の向上を図り、より質の高いサービスを実行していくために、次のとおり施設内研修を実施する。

月	研 修 名	対 象	研修担当
4 月	倫理及び法令遵守 個人情報研修に関する研修 接遇に対する研修	全職員	理事長・事務長・管理者
9 月	感染症研修（ノロウイルス・コロナ ウイルス）	全職員	感染委員会（看護師）
10 月	接遇研修	全職員	管理者
11 月	安全対策研修	全職員	生活相談員
1 月	感染症研修（インフルエンザ・コロ ナウイルス）	全職員	感染委員会（看護師）
3 月	リスク研修	全職員	生活相談員

## 8. 研修計画

各職員の職種と役割、経験年数に合わせて、習得すべき能力やスキルを明確にし、ボトムアップ（底上げ）を図るため、それぞれに応じた研修への参加を促す。

対 象	研 修 内 容	研 修 名
生活相談員 介護支援専門員 介護主任 ユニットリーダー	・各事業所のリーダーとして、求められる役割と持つべきスキルなどについて	リーダー研修
法人全体	・福祉、介護の専門職として、持つべきマナーなどについて	接遇研修